

※記入例② 事業計画書（アグリフロンティアスクール）

様式第2号（別表関係）

事業計画書

1 研修の計画

研修の名称	令和〇年度 いわてアグリフロンティアスクール	研修作目	農業経営全般
研修の目的	経営感覚・起業家マインド及び経営革新、先進的な農業経営に関する知識の習得をするために受講するもの		
研修期間	令和〇年 〇月〇日 ～令和〇年〇月〇日		
研修先	所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 【最寄鉄道駅】 〇〇市〇〇〇丁目〇番地 （ JR東北本線 〇〇駅）	
	研修施設名	〇〇大学	
	経営、研究等の概要等 農業経営科目の講義を受講、現地研修等 修了試験として、農業経営戦略計画の作成とプレゼンテーション		
研修の内容	経営管理、農業生産管理、6次産業化推進、農村マネジメント、マーケティング、現地研修、戦略計画		
研修に要する費用	172,034 円		
補助金申請額	86,000 円		

注

- 1 研修の内容は、できるだけ詳細に記入すること。
- 2 事業計画に関係する図面、カタログ等がある場合は、添付すること。

未就農の方のみ記入※すでに就農されている方は記入不要

2 研修後の就農計画

(1) 将来の農業経営の構想

就農後は、〇〇地区内の〇haの圃場で〇〇の栽培を開始する予定。〇年後には、経営規模を〇haまで拡大し、農業所得を〇円まで増やすことを目指す。

(2) 就農時における目標

営農類型	水稻				
就農予定地	〇〇市〇〇		就農時期	令和〇年〇月〇日	
就農・経営形態	新規学卒		Uターン	新規参入	
	自営により個人経営 ※親が営む経営に従事		親の経営とは別の部門の経営		
就農・経営形態	農業法人の構成員		※農業法人の雇用者		
	※印を選択した場合、自己の農業経営を開始する方法及び時期 (方法：) (時期： 年 月)				
経営規模	作目名	就農時	5年後の目標		
	水稻	〇.〇ha	〇.〇ha		
所得目標	農業所得	〇〇千円	〇〇千円		
	市町村基本構 想の所得目標	千円 (主たる従事者・個別経営体)			
農業 労働 力	氏名	年齢	続柄	年間農業従事日数(日)	
	奥州 太郎	〇〇	本人	就農時	5年後の目標
				〇〇	〇〇
家族経営協定の締結(計画)の有無				有(年 月) ・ 無	

<記入上の留意事項>

2 (1) 「将来の農業経営の構想」

研修終了後に構想している自らの将来の農業経営を記載する。農業法人の雇用者及び農業を営む個人の世帯員(同居の親族)として農業に従事しようとする者にあっては、独立後の自らの農業経営の構想について記載する。

2 (2) 「就農時における目標」

「経営規模」は、作業受託による場合はその旨を記載する。

「農業労働力」は、申請者本人を参考として従事者を記載する。ただし、農業法人の雇用者にあっては、「経営規模」及び「所得目標」を記載する必要はない。